

N-Academy プロフェッショナルシリーズ IFRS (国際財務報告基準)

日本では2010年3月期よりIFRSの認知適用が認められ、IFRSの任意適用企業数は、適用予定会社と合わせて200社を超えるに至りました。

また、日本基準で決算を行う企業においても、海外子会社でのIFRS利用が定着しつつある中で、事業買収による海外での事業拡大等、経営管理におけるIFRSの理解の必要性が高まっています。

当eラーニングは、IFRSを構成する各基準の具体的な内容について、本格的な学習のスタートラインとなる基礎的な知識を学んでいただくことを目的とした研修サービスです。コンテンツはすべて有限責任監査法人トーマツの会計士が監修しています。

N-Academy の特徴

- コンテンツは、毎年最新の基準改定に対応してアップデート
- パソコンからはもちろん、スマートフォンやタブレットでも受講が可能
- 「デロイトトーマツ特別価格」にてご利用いただけます
- 会社が独自に作成するコンテンツ(PPT/ PDFファイル、動画等)も追加して配信が可能
- eラーニングシステムのインターフェイスが、英語・中国語にも対応

IFRS (国際財務報告基準) シリーズ (全26コース) の内容

| | | |
|---|-------------------------------------|------------------------|
| 第1回 基本的事項 (約48分) | 第2回 財務諸表の表示 (約45分) | 第3回 初度適用 (約56分) |
| 第4回 有形固定資産 (約44分) | 第5回 無形資産 (約45分) | 第6回 売却目的保有非流動資産 (約33分) |
| 第7回 政府補助金 (約53分) | 第8回 借入コスト (約9分) | 第9回 投資不動産 (約16分) |
| 第10回 顧客との契約から生じる収益 (約10分) | 第11回 棚卸資産 (約77分) | 第12回 引当金 (約22分) |
| 第13回 従業員給付① (退職後給付) (約22分) | 第14回 従業員給付② (退職後給付以外) (約19分) | 第15回 外貨換算 (約36分) |
| 第16回 連結 (約88分) | 第17回 持分法 (約133分) | 第18回 企業結合 (約40分) |
| 第19回 リース (約52分) | 第20回 減損会計 (約29分) | 第21回 法人所得税 (約17分) |
| 第22回 金融商品会計① (金融負債の認識、測定、金融商品の認識中止、ヘッジ会計、表示) (約68分) | 第23回 金融商品会計② (金融資産の認識、測定、減損) (約37分) | 第24回 公正価値測定 (約85分) |
| 第25回 株式に基づく報酬 (約43分) | 第26回 事業セグメント (約23分) | |

利用料金 ※金額はすべて税抜き

■ 初期設定料

| | |
|--|-----------------------|
| 管理者向け導入時初期支援 (株)デジタル・ナレッジ社員訪問 1回約3時間 | 100,000円/年 + 訪問交通費 |
| 管理者向けヘルプデスク メール・TELでの操作方法などの 問合せ窓口 | |

■ コンテンツ利用料

| | |
|---------|------------|
| 全コースセット | 400,000円/年 |
|---------|------------|

■ システム利用料

| ID数 | 料金 |
|----------|-----------|
| 10IDまで | 22,000円/年 |
| 20ID追加毎に | 36,000円/年 |

会計・コンプライアンスシリーズは有限責任監査法人トーマツが監修し、
株式会社デジタル・ナレッジが運営するN-Academyプロフェッショナルシリーズを通じて提供しています

<https://sites.google.com/digital-knowledge.co.jp/n-pro>

※貴社および貴社の関係会社とデロイトトーマツグループの関係において監査人としての独立性が要求される場合等、本サービス内容をご提供できない可能性があります。詳細はお問合せください。

デロイトトーマツ リスクアドバイザリー合同会社

Mail ra_info@tohmatu.co.jp

URL www.deloitte.com/jp/risk-advisory

【国内ネットワーク】 東京・大阪・名古屋・福岡

デロイトトーマツグループは、日本におけるデロイト アジア パシフィック リミテッドおよびデロイトネットワークのメンバーであるデロイトトーマツ合同会社ならびにそのグループ法人(有限責任監査法人トーマツ、デロイトトーマツ リスクアドバイザリー合同会社、デロイトトーマツ コンサルティング合同会社、デロイトトーマツ ファイナンシャルアドバイザリー合同会社、デロイトトーマツ 税理士法人、DT弁護士法人およびデロイトトーマツグループ合同会社を含む)の総称です。デロイトトーマツグループは、日本で最大級のプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従いプロフェッショナルサービスを提供しています。また、国内約30都市に2万人超の専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイトトーマツグループWebサイト、www.deloitte.com/jpをご覧ください。

Deloitte(デロイト)とは、デロイトトウシュトーマツ リミテッド("DTTL")、そのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人(総称して"デロイトネットワーク")のひとつまたは複数の指します。DTTL(または"Deloitte Global")ならびに各メンバーファームおよび関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体であり、第三者に関して相互に義務を課しまたは拘束させることはありません。DTTLおよびDTTLの各メンバーファームならびに関係法人は、自らの作為および不作為についてのみ責任を負い、互いに他のファームまたは関係法人の作為および不作為について責任を負うものではありません。DTTLはクライアントへのサービス提供を行いません。詳細は www.deloitte.com/jp/about をご覧ください。

デロイト アジア パシフィック リミテッドはDTTLのメンバーファームであり、保証有限責任会社です。デロイト アジア パシフィック リミテッドのメンバーおよびそれらの関係法人は、それぞれ法的に独立した別個の組織体であり、アジア パシフィック における100を超える都市(オークランド、バンコク、北京、ベンガルール、ハノイ、香港、ジャカルタ、クアラルンプール、マニラ、メルボルン、ムンバイ、ニューデリー、大阪、ソウル、上海、シンガポール、シドニー、台北、東京を含む)にてサービスを提供しています。

Deloitte(デロイト)は、最先端のプロフェッショナルサービスを、Fortune Global 500®の約9割の企業や多数のプライベート(非公開)企業を含むクライアントに提供しています。デロイトは、資本市場に対する社会的信頼を高め、クライアントの変革と繁栄を促進することで、計測可能で継続性のある成果をもたらすプロフェッショナルの集団です。デロイトは、創設以来180年の歴史を有し、150を超える国・地域にわたって活動を展開しています。"Making an impact that matters"をパーパス(存在理由)として標榜するデロイトの約46万人の人材の活動の詳細については、www.deloitte.com をご覧ください。

本資料は皆様への情報提供として一般的な情報を掲載するのみであり、デロイトトウシュトーマツ リミテッド("DTTL")、そのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人(総称して"デロイトネットワーク")が本資料をもって専門的な助言やサービスを提供するものではありません。皆様の財務または事業に影響を与えるような意思決定または行動をされる前に、適切な専門家にご相談ください。本資料における情報の正確性及び完全性に関して、いかなる表明、保証または確約(明示・黙示を問いません)をするものではありません。またDTTL、そのメンバーファーム、関係法人、社員・職員または代理人のいずれも、本資料に依拠した人に関係して直接または間接に発生し得る損失および損害に対して責任を負いません。DTTLならびに各メンバーファームおよび関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。

Member of

Deloitte Touche Tohmatsu Limited

©2025. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.



IS 669126 / ISO 27001



BCMS 764479 / ISO 22301